

第64回 広島小児循環器研究会

●日 時：2018年9月29日（土） 15：30～

●会 場：チサンホテル広島 2F Male II.Ⅲ

広島市中区幟町 14-7 082-511-1333

プログラム

15:30～15:40

■ 製品紹介 「Occlutech Figulla FlexⅡ ASD Occluder」

日本ライフライン株式会社

《総合司会 広島市立広島市民病院 循環器小児科 中川 直美 先生》

■ 症例発表、臨床検討 （発表 10分、質疑 5分）

15:40～16:25

《セッション1 座長 あかね会土谷総合病院 小児科 浦山耕太郎先生》

1) QT 延長症候群に対する負荷試験

中国労災病院 小児科

小西央郎

2) 母体 SSA 抗体による胎児心障害：胎児期～出生後の診断・管理に関する考察

広島市立広島市民病院 循環器小児科

川田典子、鎌田政博、中川直美、石口由希子、森藤祐次、岡本健吾、鈴木宗之

3) Candida Albicans による巨大疣贅、下行大動塞栓を生じた PA/VSD,MAPCAs

広島市立広島市民病院 循環器小児科

鈴木宗之、鎌田政博、中川直美、石口由希子、森藤祐次、岡本健吾、川田典子

16:25～16:40

《セッション2 座長 国立病院機構岩国医療センター 小児科 高田啓介先生》

4) 小児循環器領域に於いて肺血管抵抗を評価する際の問題点

広島市立広島市民病院 臨床検査部、小児循環器科＊

岡崎 綾、青山優花、谷本麻美、吉岡珠美、坂田菜穂美、飯伏羲弘、鎌田政博＊

5) 肺静脈閉塞を合併した CCAM を伴う Scimitar 症候群」

あかね会土谷総合病院 小児科

田原昌博、森田理沙、浦山耕太郎、杉野充伸

6) PA/IVS～BVRかborderline症例について考える～

あかね会土谷総合病院小児科

杉野充伸、森田理沙、浦山耕太郎、田原昌博

同心臓血管外科

山田和紀

17:00~18:00

■ 特別講演

《座長 広島市立広島市民病院 循環器小児科 中川 直美 先生》

「カテーテル治療の至適時期とは？」

～当院におけるカテーテル治療の変遷からの考察～

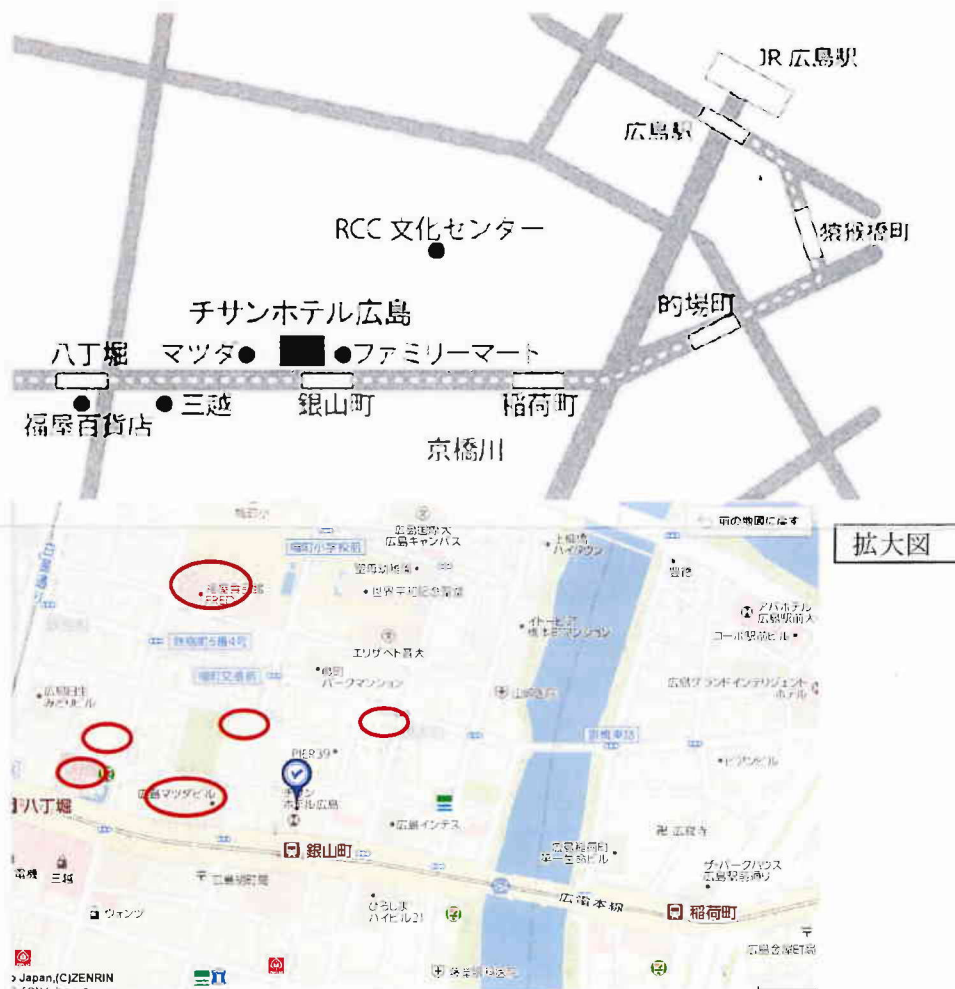
神奈川県立こども医療センター 循環器内科 上田秀明 先生

* 当日参加費として1,000円を頂戴致します。

* 当日はご参加頂いた確認のため、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。

事務局：広島市立広島市民病院 循環器小児科 鎌田 政博、中川 直美
広島市中区基町7-33 TEL：082-221-2291

●場所はこれまでの会場のひろしまハイビルの電車道を挟んで北西すぐです。



(JR広島駅より徒歩12分 又は 広電銀山町駅より徒歩1分 ○印コインパーキング)

共催： 広島小児循環器研究会 / 日本ライフライン株式会社